

オーバルネクストETF情報

2012年5月28日号



TEL 03(5641)5777

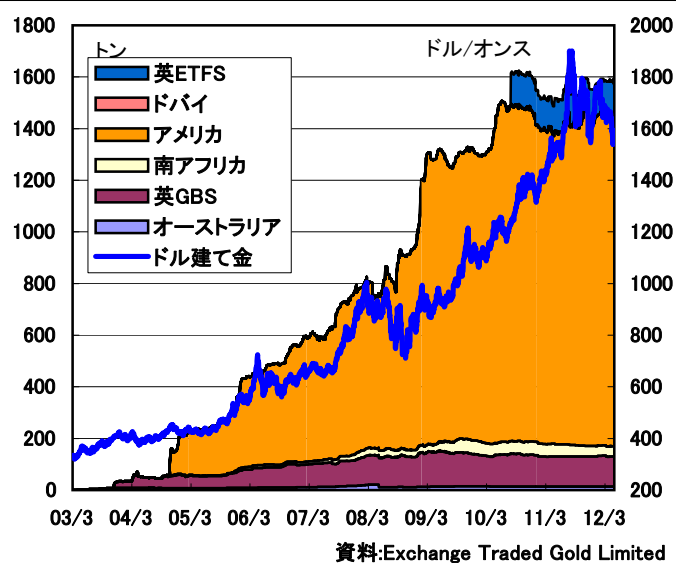
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

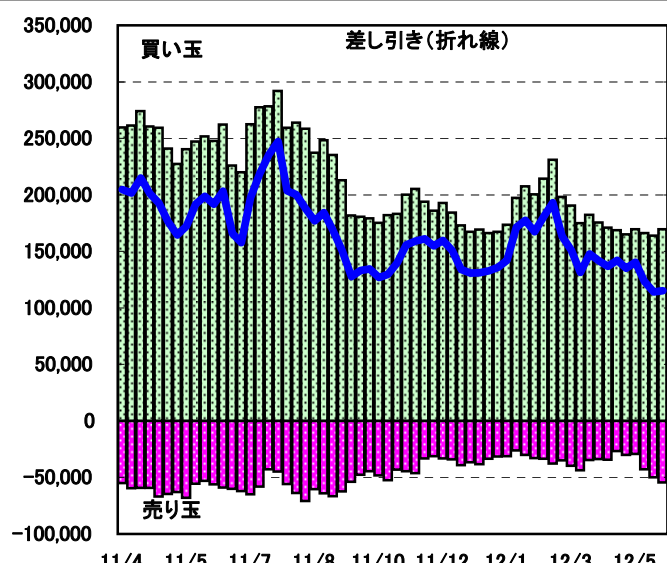
ETF残高は減少、先物買いは小幅拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金は欧州の行方が引き続き焦点

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、5月22日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは11万5,151枚となり、前週の11万4,142枚から拡大した。今回は新規買いが5,500枚、新規売りが4,491枚出て、買い越しを1,009枚拡大した。米国の追加緩和観測とギリシャのユーロ圏離脱に対する懸念で新規売りが交錯した。一方、25日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比12.68トン減の1270.26トンとなった。22日に17.51トン減少したが、23～24日に安値拾いの買いが入った。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた、米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが金市場にも波及し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1800ドル前後まで上昇した。11月半ばからは欧州の債務不安によるリスク回避の動きが圧迫要因になり、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服し、1600ドル台を回復した。また1月25日の米FOMC声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、一段高となった。2月末には量的緩和第3弾(QE3)に対する期待感が後退したことをきっかけに急落したが、3月の米雇用統計が事前予想を下回り、6月緩和の見方が出た。5月に入ると、ギリシャの組閣失敗などで先行き懸念が強まってリスク回避の動きが出て急落し、2011年12月29日以来の安値1527.15ドルを付けた。

前週は、ギリシャのユーロ圏離脱に対する懸念を受けて下落したが、安値拾いの買いも入って下げ一服となった。スペインに対する懸念もあり、欧州の行方が引き続き焦点である。また今週は米雇用統計などの発表があり、金融政策の見通しも焦点である。

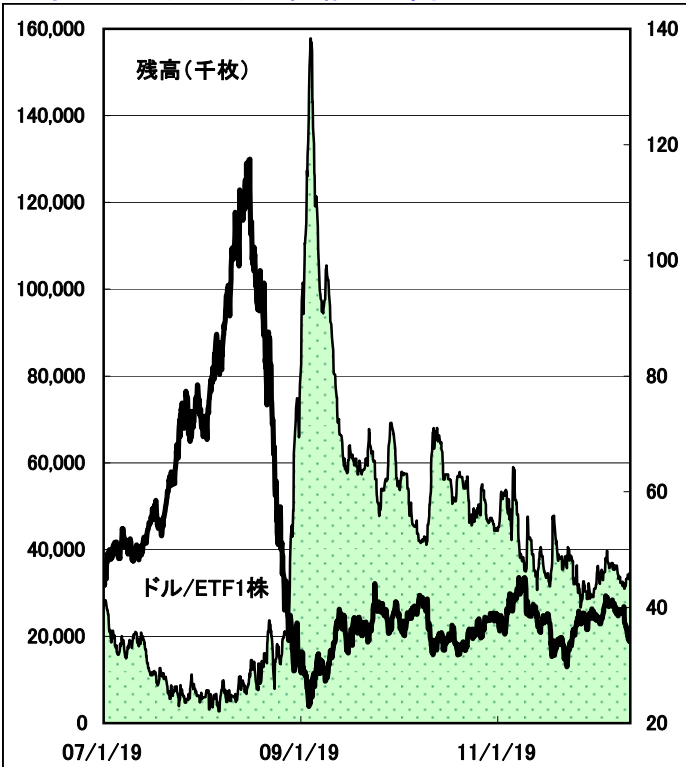
(オーバルネクスト 東海林勇行/5月28日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

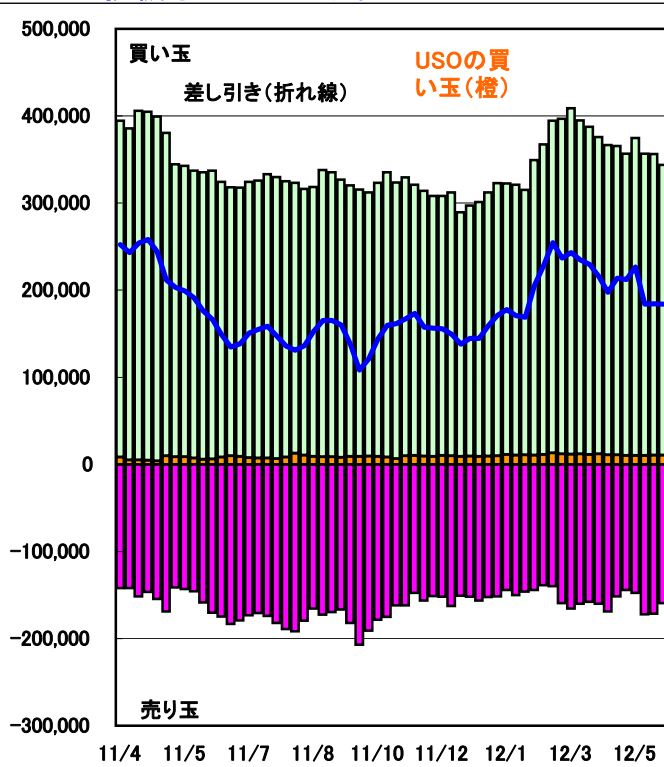
ETF残高増加、NY先物買いは拡大

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は5月18日時点で3420万株となり、前週末比100万株増加した。ニューヨーク原油は、欧州の不安や株安などを受けて急落し、昨年11月3日以来の安値90.93ドルを付けた。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は18日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万0896枚(同366枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、5月15日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は35万6311枚(前週35万6626枚)、売り玉は17万1848枚(同17万2666枚)で18万4463枚買い越しとなり、前週の18万3960枚買い越しから503枚買い越し幅を拡大した。USOの買い玉は大口投機家の3.0%(同2.8%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が3万6952枚(同3万9997枚)、売り玉は5万7968枚(同5万3940枚)で2万1016枚売り越し(同1万3943枚売り越し)に拡大した。USOの買い玉は大口投機家の5.4%(同5.0%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/5/21	35.15	5,540,160	33,200	10,518		2,000	12/07
12/5/22	34.48	5,284,125	33,100	10,480		2,000	12/07
12/5/23	34.09	9,292,407	34,600	11,046		2,000	12/07
12/5/24	34.26	7,171,796	33,100	10,480		2,000	12/07
12/5/25	34.22	3,101,946	33,100	10,480		2,000	12/07

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

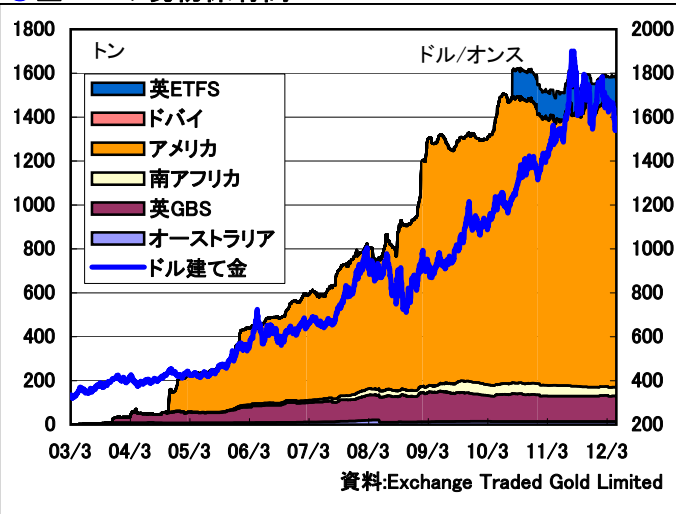
(オーバルネクスト 東海林勇行/5月28日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの現物保有高は減少

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、5月24日時点で1579.51トンとなり、前週末比11.68トン減少した。ニューヨークで12.68トン、南アで1.10トン減少し、英GBSで1.17トン、英ETFsで0.93トン増加した。ギリシャのユーロ圏離脱観測が高まり、リスク回避の売りが出た。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比変わらずの9649.21トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同6.35トン減の857.55トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同変わらずの579.87トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFs	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/05/18	14.21	116.16	137.86	39.86	1282.94	0.15	1591.19	1,592.10
12/05/21	14.21	116.73	137.85	39.84	1282.94	0.15	1591.73	1,593.37
12/05/22	14.21	116.73	137.85	38.76	1265.43	0.15	1573.13	1,568.27
12/05/23	14.21	116.73	138.79	38.76	1268.15	0.15	1576.79	1,561.20
12/05/24	14.21	117.33	138.79	38.76	1270.26	0.15	1579.51	1,558.40

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(24日現物保有は176.80トン)、米ETFセキュリティーズ(24日33.86トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(21日219.40トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/05/18	27.79	17,939,126	9,649.2
12/05/21	27.68	10,394,987	9,649.2
12/05/22	27.34	12,340,104	9,649.2
12/05/23	27.05	21,366,568	9,649.2
12/05/24	27.44	11,374,273	9,649.2

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 24日857.55トン、NY 24日579.87トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(21日2,537.14トン)。

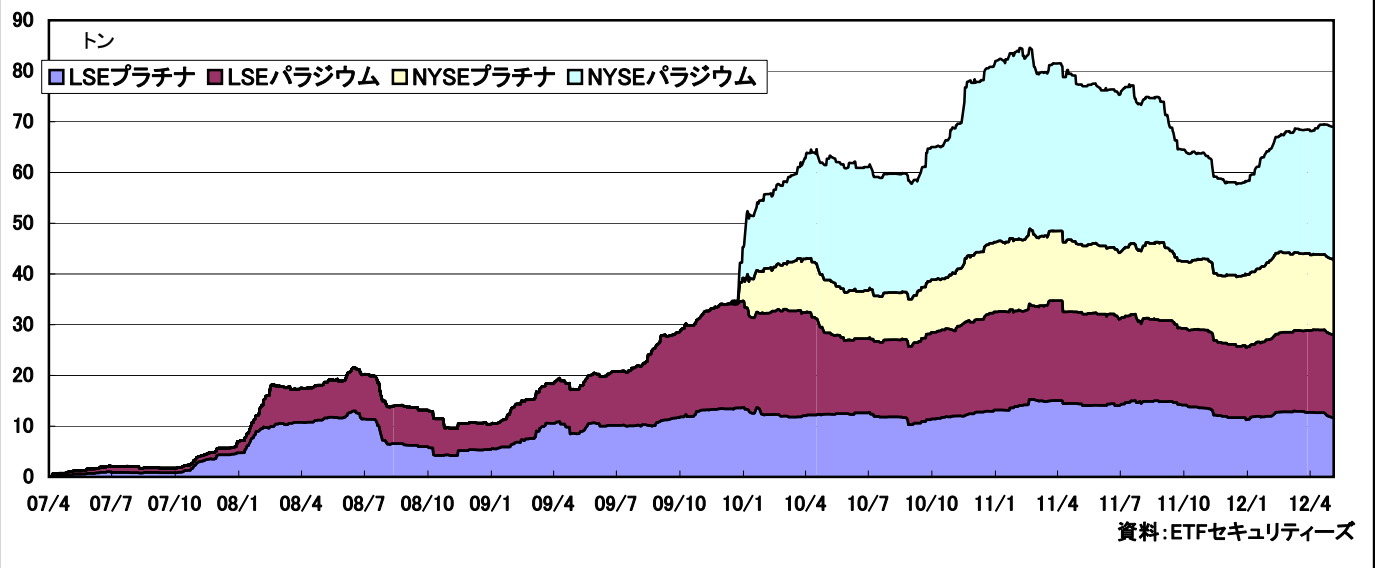
(オーバルネクスト 東海林勇行/5月25日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナETFにリスク回避の売り

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は24日時点でプラチナが11.73トン、パラジウムが16.48トンとなった。16日からプラチナが0.23トン減、パラジウムは0.09トン増となった。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は24日時点でそれぞれ14.57トン、26.07トンとなった。16日からプラチナが0.31トン減、パラジウムは横ばいとなった。

ギリシャのユーロ圏離脱に対する懸念や、欧州の景気後退懸念などを背景にプラチナETFが売られた。一方、パラジウムETFは米自動車販売の堅調見通しなど需要増加期待が支援要因になった。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/05/18	11.88	16.35	863.90	147.02	14.87	26.07
12/05/21	11.74	16.35	859.14	147.02	14.87	26.07
12/05/22	11.73	16.34	858.31	146.99	14.87	26.07
12/05/23	11.73	16.34	858.31	147.94	14.87	26.07
12/05/24	11.73	16.48	857.55	147.94	14.57	26.07

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。21日はそれぞれ10.98トン、11.78トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/5月25日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。